

# 令和5年度第4回岡谷市地域公共交通活性化協議会 会議録

日 時 令和5年11月15日(水)  
午後3時00分～4時30分  
場 所 岡谷市役所9階 大会議室

## 【次 第】

1. 開 会
2. あいさつ
3. 協議事項
  - (1) 岡谷市地域公共交通計画 素案について 【資料1】
  - (2) 今後のスケジュールについて 【資料2】
  - (3) その他
4. 閉会

**出席：**アルピコ交通株式会社 斉藤様（代理）、ジェイアールバス関東株式会社 宇野委員、アルピコタクシー株式会社 矢島委員、諏訪交通株式会社 久保田様（代理）、岡谷市福祉有償運送運営協議会 中村委員、国土交通省関東地方整備局長野国道事務所 高桑様（代理）、長野県諏訪建設事務所 池田委員、岡谷市建設水道部 宮本委員、岡谷警察署 竹内委員、岡谷商工会議所 山岸委員、岡谷市区長会 武井委員、岡谷市高齢者クラブ連合会 熊谷委員、岡谷市消費者の会 宮坂委員、岡谷市民代表 瀧澤委員、国土交通省北陸信越運輸局長野運輸支局 山岸委員、岡谷市産業振興部 木下委員 計16人

**欠席：**東日本旅客鉄道株式会社 山口委員、長野県諏訪地域振興局 伊東委員 計2人

## 事務局

企画政策部企画課、健康福祉部社会福祉課、産業振興部商業観光課 計11人

## <会議録>

### 【事務局長】

本日は、大変お忙しい中、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。本日の司会進行をいたします、事務局長の岡谷市商業観光課の山田勝由紀と申します。よろしくお願いたします。

会議に先立ち、岡谷市民憲章の唱和をいたします。恐れ入りますが、ご起立いただき、担当が前文を読みますので、「わたくしたちからは」からご唱和をお願いいたします。

次第の裏面に憲章文がございますのでご覧ください。

<市民憲章唱和>

ありがとうございました。ご着席ください。

## 1. 開 会

### 【事務局長】

ただいまから、令和 5 年度第 4 回岡谷市地域公共交通活性化協議会を開催いたします。

## 2. あいさつ

### 【事務局長】

はじめに、木下会長よりあいさつを申し上げます。

### 【会長】

皆様、こんにちは。本日は大変お忙しい中、令和 5 年度第 4 回岡谷市地域公共交通活性化協議会にご臨席を賜りまして、誠にありがとうございます。また、常日頃より市の公共交通政策に対しましてご理解ご協力をいただいていることに対しましても、重ねて御礼申し上げます。

本日は、前回ご協議いただきました岡谷市地域公共交通計画の骨子案に基づき作成いたしました素案につきまして、ご協議をいただきたいと考えております。地域公共交通計画の実行にあたっては、市や公共交通事業者だけでなく、本日ご参会の皆様や団体のご協力をいただき、実効性あるものにしていかなければならないと考えておりますので、ぜひご意見をいただきたいと考えております。

委員の皆様には、市民に親しまれ、多くの方々に利用していただける持続可能な公共交通の実現に向け、引き続きお力添えをいただきたいと思います。

本日はどうぞよろしく願いいたします。

### 【事務局長】

ありがとうございました。

本日の会議は、東日本旅客鉄道株式会社の山口雅人委員、長野県諏訪地域振興局の伊東笑子委員が欠席となっております。

また、アルピコ交通株式会社の網野徳和委員につきましては斉藤敦様、諏訪交通株式会社の山谷恭博委員につきましては久保田隼人様、国土交通省関東地方整備局長野国道事務所の関口広喜委員につきましては高桑信一様の代理出席となっております。

なお、過半数の委員出席がございますので、規約第 7 条第 2 項により会議は成立していることを報告いたします。

## 3. 協議事項

### 【事務局長】

それでは、次第の 3、協議事項に入ります。規約第 7 条により、会長が議長となり進行することとなっております。木下会長、議事進行をお願いいたします。

**【会長】**

それでは、議事を進めさせていただきます。

**(1) 岡谷市地域公共交通計画 素案について、事務局より説明をお願いいたします。**

**【事務局（商業観光課）】**

事務局の商業観光課の秋山仁志と申します。資料 1 の素案についてご説明をさせていただきたいと思います。

冒頭、会長からもお話がありましたように、素案につきましては、第 3 回本協議会にて骨子案のご協議をお願いし、そのご意見等を踏まえて事務局にて原案を作成、市内部での検討を踏まえて作成したものでございます。本日、委員の皆様から素案に対してご意見いただきまして修正をいたし、協議会としてパブリックコメントを実施させていただきます。パブリックコメントへの対応を踏まえた案を 1 月に協議会へお諮りしました後、市としての計画決定を行ってまいる予定となっております。素案につきましては、骨子案の内容に説明を加えつつ、昨年度実施いたしました調査事業から主要なデータを抜粋して掲載し、作成しております。なお、前回もお願いをいたしましたが、本計画については、ここにお集まりの公共交通関係者の皆様方のご協力なしには推進することができませんので、計画実行の際にはご協力をお願いいたします。

<資料 1 に基づいて説明>

**【会長】**

ただいまの説明に対しまして、ご意見やご質問等ございましたらお願いいたします。

**【山岸委員】**

長野運輸支局の山岸と申します。1 ページの 3 段落目について、令和 2 年 11 月に「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律等の一部を改正する法律」について記載がありますが、今年度の 10 月にもまた改正がされております。地域の関係者の連携や共同の促進、それによる利便性や生産性、持続可能性の高い地域公共交通への再構築を加速させるというような目的でありますので、そちらについても、可能であれば、触れていただければと思いました。

**【事務局（商業観光課）】**

内容の詳細を調べまして、掲載する方向で検討してまいりたいと思います。

**【山岸委員】**

ありがとうございます。

また、70 ページの国庫補助金の活用についてですが、幹線補助とフィーダー補助の両方

にいえることですが、特に市町村の地域公共交通計画については補助系統等の位置づけと計画の連動がフィーダー補助の要件となっております。例えば、補助系統の役割、必要性、実施主体、収支、利用者、自治体の負担額等の記載がなければならないということになっておりますが、いま見る限りは盛り込まれているように思われます。今後また精査させていただくなかで、その修正等をさせていただく余地はあるのかどうか、教えていただければと思います。

**【事務局（商業観光課）】**

今月末からパブリックコメントを始める予定でおりますので、山岸様からまたご指導をいただいて、修正をしてみたいと考えております。

**【会長】**

ありがとうございました。他にございますでしょうか。

**【熊谷委員】**

岡谷市高齢者クラブ連合会の熊谷です。この資料の中はかなり多い割合で「高齢者」という言葉が出ているということで、高齢者クラブの代表ということでお尋ねしたいと思いません。

73 ページについて、PDCA をまわして状況の確認や評価をしていくということですが、具体的に何がどの時期にどのような方法で、というのを教えていただきたいと思いません。

また、最初にアンケートを市内で取られたと思えますけれども、地域によって人数が大きく異なりますが、そのあたりはどのように一律に行われたのかが気になります。例えば私は長地地区ですが、高齢者も含め、人口の割合はかなり多いと思いません。そのような状況で一律にアンケート調査をする場合に、細かいところまで拾えるのか、という部分が気になりましたので、いまわかるようでしたら教えていただきたいと思いません。

**【事務局（商業観光課）】**

PDCA サイクルについては、68・69 ページの「施策の実施スケジュール」に基づいて、何をしたかということをご報告しながら、改善をして進めていきたいと思っているところであります。従いまして、令和 6 年度の事業については、令和 6 年度の会計年度が終了した後の協議会で、ということになります。最速でいきますと、フィーダー系統補助金の申請がある 6 月もしくは 7 月ぐらいかなと考えておりますが、また追って調整をさせていただきたいと思いません。

アンケートにつきましては、31 ページにて調査概要を取りまとめさせていただいております。配布数は 1700 世帯、回収数は 639 世帯、人数にしますと 1917 人、回収率が 37.6% となります。回答割合は、同じく 31 ページの図 7-1 で、岡谷地区、いわゆる旧市内といわれる部分が約半分、長地については 23.9% という結果であります。1700 世帯分の無作為抽

出をする際に各区の人口割合を見まして、その割合を乗じたサンプル調査というかたちで今回やらせていただいたということになりますので、岡谷市の縮図による結果が出せたかなと考えているところであります。

**【熊谷委員】**

ありがとうございます。

それをお願いですが、今後評価をすることになると思いますけれども、多分、高齢者の関係がどうなっているかということ、結果的にも経過的にも知りたいのではないかと思います。それで、もし今後途中経過みたいところでアンケート調査等する場合に、関係する団体、例えば私は高齢者クラブですけれども、そのあたりの意見を取りまとめて報告できるようなことをやっていただければと思いますが、いかがですか。

**【事務局（商業観光課）】**

確認ですが、高齢者クラブさんのご意見をまとめたものを協議会で発表できるような場が欲しいと、そういう趣旨でよろしいですか。

**【熊谷委員】**

そこまではよろしいですけれども、一般的に人数割合など全体の中で振り分けて、アンケート等とられるのはよいと思いますが、せっかくこのような団体がありますし、他にも関係する団体があると思いますので、その意見を見てはどうかということで、取りまとめて提出するくらいの、意見を出したい、という部分がありますので、検討していただければということです。

**【事務局（商業観光課）】**

今回のアンケート調査については、市民の皆様の意見を聞くということで取らせていただきましたが、次回以降アンケートを取る機会がありましたら、団体さんの意見を聞くといったこともやって参りたいと考えております。

**【会長】**

ありがとうございました。

他にご意見、ご質問等ある方はいらっしゃいますでしょうか。

→特になし

それでは、岡谷市地域公共交通計画の素案につきまして、承認するというところでよろしいでしょうか。

→異議なし

【会長】

特に異議はないとのことですので、事務局において、今後この素案を基に、計画案の作成を進めさせていただきたいと思います。

【会長】

次に（２）の今後のスケジュールについて、事務局から説明をお願いいたします。

【事務局（商業観光課）】

<資料２に基づいて説明>

【会長】

ただいまの説明について、ご質問等ございますか。

→特になし

【会長】

次に（３）その他について、全体を通じて委員の皆様から何かございますか。

→特になし

【会長】

事務局から何かございますか。

→特になし

【会長】

本日ご協議いただく内容が全て終了いたしましたので、司会を事務局にお返ししたいと思います。

#### 4. 閉会

【事務局長】

慎重なご審議、また、スムーズな議事運営にご協力いただきありがとうございました。次回の協議会につきましては、改めて、ご通知をさせていただきたいと思っております。

それでは、以上をもちまして、本日の会議を終了いたします。

ありがとうございました。